

力強いオンタリオ州の構築

2023年度予算で、今日と未来のための強靱な経済を目指した計画を発表

トロントー本日、ピーター・ベスレンファルビー財務大臣は、オンタリオ州の [2023年度予算：力強いオンタリオ州の構築](#) を発表しました。これは、未来の世代のために力強い財政的基盤を築きながら、人々や企業を助けるための的を絞った責任あるアプローチによって、現在の世界経済の不確実性に対処する計画です。

ベスレンファルビー財務大臣は次のように述べています。「オンタリオ州の経済は今も対応力に優れた強靱さを見せていますが、前途は引き続き不確実なままです。政府はこうした難題を乗り切るための適切な計画を用意しています。私たちは将来のための力強い経済と、州全体の成長を支える上で必要なインフラを目指してオンタリオ州の構築を行っています」

政府の計画は成長促進のために、コストの削減、重要なインフラ建設の加速、企業、家庭、そして労働者の援助のために企業や投資の誘致を行うなどの有意義な措置を講じるものです。主な重要点は以下の通りです。

- 新たな Ontario Made Manufacturing Investment Tax Credit（オンタリオ製造業投資税額控除）の導入。これは、Corporate Income Tax（法人所得税）の10%にあたる給付付き税額控除を提供するもので、州内の製造業者によるコストの削減、労働者への投資、イノベーション、競争力の向上を援助します。
- オンタリオ州の重要鉱物戦略 (Critical Minerals Strategy) の推進。これは、オンタリオ州北部の産業、資源、労働者と、オンタリオ州南部の製造業の間のサプライチェーンをより良く繋げるためのサポートをするものです。州南部の製造業には、当州に拠点を置く電気自動車 (EV) 及びバッテリーの製造が含まれます。政府はオンタリオジュニア探鉱プログラム (Ontario Junior Exploration Program) に対し、これまでの投資に加えて、2023～2024年に300万ドル、2024～2025年にさらに300万ドルを投資し、より多くの会社が潜在的鉱床の探査に取り組む手助けをし、この成長部門へのさらなる投資誘致を行います。さらに、政府は Ring of Fire 地域への道路建設を引き続き進めていきます。
- 世界の自動車メーカー及びEVバッテリーやバッテリー原材料の供給会社による160億ドル以上の投資の誘致。これによりオンタリオ州はEVサプライチェーンにおいて世界的にトップレベルとなり、さらに最近では Volkswagen AG の子会社がオンタリオ州の St. Thomas にEVバッテリー製造施設を建設するとの発表がありました。
- 交通渋滞の緩和、雇用創出、地域をつなぐ事業を引き続き実施。そのために、将来の Bradford Bypass の上に架かる橋、Kitchener と Guelph 間を走る新たな Highway 7 建設の次段階、オンタリオ州東部の Pickering 以東における Highway 401 の拡張工事、Highway 413 建設計画の実施など重要なインフラ建設を開始します。
- 技術開発基金 (Skills Development Fund) に新たに2億2,400万ドルを2023～2024年に投入。民間企業の専門知識を活用し、よりアクセスしやすいフレキシブルな研修の機会を労働者に提供する組合研修ホールなどの研修センターの拡充を援助するものです。

- オンタリオ移民候補プログラム (Ontario Immigrant Nominee Program) の強化。3年間で2,500万ドルの追加投資をして、専門的熟練を要する分野において需要の高い専門職など熟練労働者の移住を促進します。

労働者のためを考え、コスト低減に努め、より良いサービスの提供を行うことにより、すべての人がオンタリオ州の計画に参加しそこから恩恵を享受する機会を得ることができます。主な重要点は以下の通りです。

- Runnymede Healthcare Centre の First Responders Wellness and Rehabilitation Centre で行われている心的外傷後ストレス損傷やその他併発のメンタルヘルス障害を発症したファーストレスポンドー（警察官や救急隊員などの緊急対応要員）への完全な連続ケアを支援。トロントと Peel における2箇所での建設プロジェクトを推進し、承認の次段階に向けてプロジェクト開発を加速するため960万ドルを追加投資します。
- 現行のシステムを変更して、Guaranteed Annual Income System（GAINS -年間保証所得システム）プログラムを拡張する提案をし、より多くの高齢者に財政援助を提供。2024年7月より、プログラム対象となる高齢者を今より10万人追加し、援助額はインフレーションに合わせて毎年調整されます。
- 住宅取得能力に関する現在の危機を打開するため、新規の大型賃貸専用住宅プロジェクトに対する Harmonized Sales Tax（HST - 総合売上税）を繰り延べするよう連邦政府に要望。課税の繰り延べは賃貸住宅建設を促進し、雇用創出を助け、経済開発を促し、成長を支援することになるため、オンタリオ州は繰り延べ措置を支持します。
- ホームレス予防プログラム (Homelessness Prevention Program) と先住民サポータティブハウジングプログラム (Indigenous Supportive Housing Program) に毎年2億200万ドルの追加支援。ホームレスの人々またはホームレスになる恐れのある人々、メンタルヘルスや薬物使用で苦しむ人々、パートナーの暴力から逃れようとしている人々を助け、地域の組織がサポータティブハウジングを提供できるよう支援します。
- オンタリオ州でより多くの学生が医師を目指すよう援助。そのため、3年間に3,300万ドルの追加投資をして、2023年から大学に100人分の枠を追加する他、2024年からは卒後臨床研修医の人数枠を154人分増やし、国内外で訓練を積んだオンタリオ州の住民を優先するようにします。オンタリオ州の住民は、州内のメディカルスクールの卒前教育の人数枠において今後も引き続き優先されます。
- 2023年秋より、薬剤師が通常疾患に対して市販薬を処方することを認可するプログラムを拡充。通常疾患には、軽度から中等度のニキビ、口内炎、おむつ皮膚炎、イースト菌感染症、蟯虫と線虫、妊娠中の吐き気や嘔吐などが含まれます。
- メンタルヘルス及び依存症に関するサービスと人々をつなぐため、3年間かけて4億2,500万ドルを追加投資。その中には、地域に根ざしたメンタルヘルス及び依存症のサービスプロバイダーに対する健康省の基本投資額を5パーセント増加することも含まれています。
- 2022年度予算に続き、より多くの人々が住み慣れた地域、住み慣れた自宅で介護が受けられるよう、3年間かけて10億ドルを投資。政府は、2023~2024年の投資額を5億6,900万ドルに引き上げ、投資を加速しています。その中には、在宅介護とコミュニティケアに関わる労働人口を安定させるために、賃金増加を支援する約3億ドルが含まれています。さらにこの投資は、在宅介護サービスを拡充し、介護の質を向上させ、人々がより容易に迅速に介護にアクセスできるようにします。

- ・ 児童福祉制度から自立する若者の長期的な将来の見通しを改善するため、レディー・セット・ゴー (Ready, Set, Go) プログラムの支援として3年間にわたり1億7,000万ドルを投資。ライフスキルの開発、高等教育や技能訓練、就職への道すじのサポートを通し、若者が財政的独立を成し遂げられるよう手助けをします。

ベスレンファルビー財務大臣は次のように述べています。「思慮に富んだ透明性の高いアプローチをもって、私たちにはオンタリオ州全域の家庭、労働者、企業を支援しつつ、州の収支の均衡をはかる計画があります。この州の人々が今日だけでなく将来も誇りに思えるオンタリオ州を築くためのこうした取り組みを今後も続けていきます。力強いオンタリオ州を築くためです」

また、前回の予算での予測より3年早く、2024～2025年に収支の均衡を成し遂げる計画をもって、政府はオンタリオ州の経済的及び財政的見通しも新たに発表しています。

その他の重要事項

- ・ オンタリオ州の2022～2023年の赤字は22億ドルになると予測されています。これは、2022年度予算での見通しより177億ドル少なく、2022～23年第3四半期財務報告での見通しより44億ドル少ない額です。
- ・ 政府は2023～2024年の赤字を13億ドルと予測しており、2022年度予算での予測よりも3年早く、2024～2025年に2億ドルの黒字を計上する見込みです。政府はまた2025～2026年に44億ドルの黒字を予測しています。こうした前向きな報告の一方で、経済および地政学上の重大な不確実性は今も続いています。
- ・ オンタリオ州の実質GDPは2022年に3.7%増加したと推定されており、2023年には0.2%、2024年には1.3%、2025年には2.5%、2026年には2.4%増加すると予測されています。慎重な財政計画のため、これらの予測は、民間の予測平均よりわずかに低めとなっています。
- ・ 実質的純債務対GDP比は、2022～2023年に37.8%と予測されており、これは2011～2012年以来最低の値です。中期的な見通しでは、オンタリオ州の実質的純債務対GDP比は2023～2024年に37.8%、2024～2025年に37.7%、2025～2026年に36.9%になることが予測されています。

その他の資料

[2023年度予算：力強いオンタリオ州の構築を読む](#)

[政府の計画の主な重要点を読む](#)

[経済および財政の概況を読む](#)

[2022年度オンタリオ州の経済見通しと財政概況 - オンタリオ州構築計画：中間報告書を読む](#)

メディア窓口

Emily Hogeveen

大臣執務室

647-294-6166

Emily.Hogeveen@ontario.ca

ontario.ca/finance-news

Disponible en français

Scott Blodgett

コミュニケーション部門

416-728-9791

Scott.Blodgett@ontario.ca